

回転式棒線寸法測定装置

概要

- 【用途】 通材中の棒鋼・線材(熱間/冷間)の外形を非接触で測定する装置です。
- 【目的】 製品の寸法値を測定し、出荷製品の寸法品質を検査します。
- 【方式】 投影撮像(CCD)方式
- 【特徴】 (1)回転式のため、鋼材の全周(6度ピッチ)測定が可能です。
(2)投光側光源にLEDを採用し、光源の長寿命化を実現しています。
(3)計測信号の伝達方式に無線LANを採用し、メンテナンス性の向上と省配線化を実現します。
(4)計測したオンラインデータの記録、再生、解析が可能です。

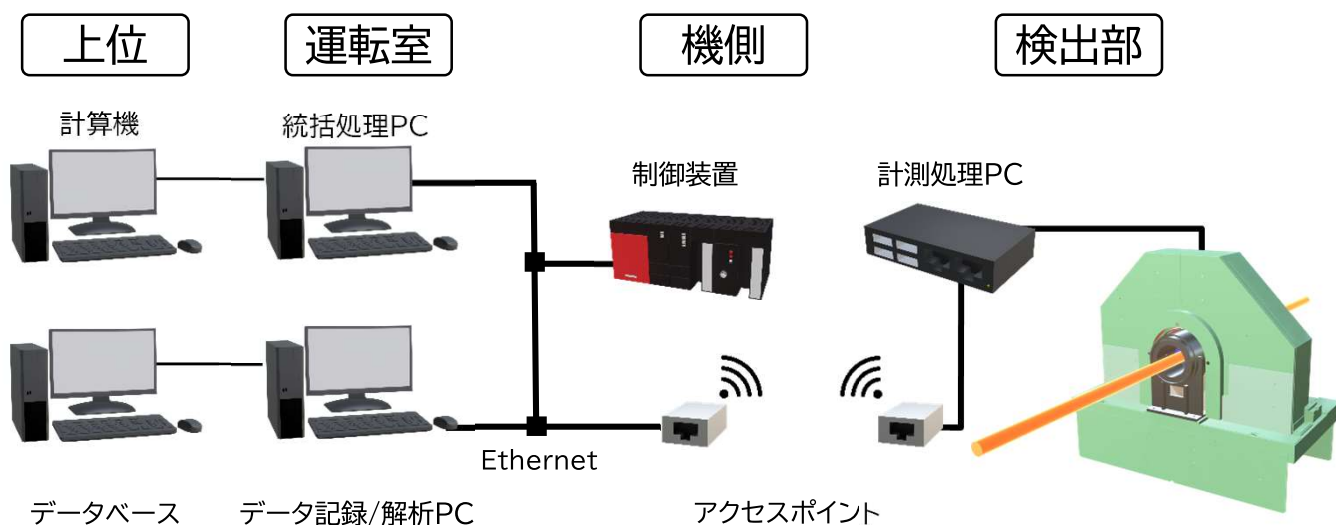
導入メリット

- 【品質向上】 投影撮像(CCD)方式とテレセントリック光学系により、高精度、高信頼性の計測が可能です。
- 【品質安定】 鋼材径や鋼材の振れ量を考慮した最適な光学系をご提案が可能です。
鋼材径に適した計測方式(単眼/複眼)を自動で切り替え、安定した計測を実現します。

当社の強み

- 【適用技術】 国内60ヵ所以上の豊富な納入実績があり、お客様のラインに応じた設計、製作が可能です。
- 【運用サポート】 豊富な経験と実績により、迅速で具体的な運用・保守サポートをご提供します。

システム構成例



◆計測信号の伝達方式は、省配線化及び保守性向上が図られる無線式と、従来の有線(スリッリング)方式を選択頂けます。

